



自校における道德教育の進捗状況を振り返り、次年度の計画づくりに役立てましょう。

早速、チェックしてみましょ！



## 道德教育の充実に向けた4つのチェックポイント

□ 道德教育を通して、どのような子どもを育てたいのか明らかになっていますか？

学校の教育目標、地域、保護者、職員の願い、そして、児童生徒の実態を基に設定した、道德教育の重点目標（目指す子どもの姿）を明示し、全職員で共有しましょう。【道德教育の全体計画】

道德教育で目指す姿を共有するために  
学校長が、職員会議や研修会等で、  
学校の教育目標とのかかわりから道德  
教育の基本的な方針等を明示する。



□ 重点目標の達成に向けて、どの内容項目を重点的に指導するのか明らかになっていますか？

道德教育の重点目標と関連する内容項目を重点化し明らかにします。

重点内容項目を教育活動全体でどのように指導するのかを全職員で共有しましょう。【道德教育全体計画の別業】

「規範意識の高い子」を重点目標としている小学校の場合  
【規則の尊重】を教育活動全体で指導する。  
1年生 遠足の指導で、公衆道德について指導します。  
2年生 体育のボールゲームで、ルールについて指導します。  
3年生 公共の施設を調べる学習で、公德心を考えさせます。

□ 教科等における、重点内容項目に関わる指導の内容及び時期は明らかになっていますか？

内容項目にかかわる教科等の指導内容や時期を明らかにした別業を全職員で共有しましょう。重点内容項目は太枠にするなど目立つように工夫しましょう。

別業には、教科等で確実に指導できる内容のみ記載しましょう。【道德教育全体計画の別業】

全職員に別業を可視化する実践例  
教務室に別業を  
掲示し、実施した  
ら職員がチェック  
を入れる。



□ 道德科の年間35時間（小1は34時間）の指導内容が明らかになっていますか？

計画的、発展的な指導となるよう配列を工夫しましょう。また、単なる単元配列表ではなく、1単位時間の指導の流れがつかめる年間指導計画にしましょう。

【道德科の年間指導計画】

重点目標の達成に向けた道德科の指導計画の工夫  
○重点的に指導しようとする内容項目の指導時間数を増やす  
例1 ある期間に集中的に取り上げる  
例2 何回かに分けて繰り返し取り上げる

**お知らせ** 次年度は、道德教育推進教師研修会を実施しません。各校での道德教育がさらに充実できるよう、道德教育推進教師を中心にPDCAを回していきましょう。